

平成20年10月27日

各位

上場会社名 株式会社 アーネストワン
 代表者 代表取締役社長 西河洋一
 (コード番号 8895)
 問合せ先責任者 社長室長 岡田慶太
 (TEL 042-461-6377)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年5月16日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(単位:百万円)

平成21年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	74,000	3,400	3,100	1,800	27.44
今回発表予想(B)	72,030	△925	△1,210	△1,725	—
増減額(B-A)	△1,970	△4,325	△4,310	△3,525	—
増減率(%)	△2.7	—	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	69,200	3,771	3,421	2,117	32.40

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	172,600	9,300	8,600	5,050	76.99
今回発表予想(B)	165,500	△1,600	△2,300	△2,800	—
増減額(B-A)	△7,100	△10,900	△10,900	△7,850	—
増減率(%)	△4.1	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	154,997	6,568	6,094	3,814	58.31

修正の理由

当第2四半期累計期間につきましては、売上高は、戸建分譲事業及びマンション分譲事業を合わせた引渡数はおおむね計画通りとなりましたが、戸建分譲事業及びマンション分譲事業の1戸当たり販売単価が当初計画を下回ったことにより、前回公表予想を下回る見通しとなりました。なお、引渡数は、戸建分譲事業は計画棟数2,000棟を121棟上回る2,121棟、マンション分譲事業は計画戸数800戸を102戸下回る698戸となる見通しです。

利益面では、上記の通り販売単価が計画を下回り利益率が低下したこと、完成在庫について引当金を計上したことにより、営業利益、経常利益、四半期純利益ともに前回公表予想を下回る見通しとなりました。

通期の業績予想につきましては、戸建分譲事業及びマンション分譲事業の1戸当たりの販売単価が当初計画を下回ること、また、マンション分譲事業において厳しい市場環境により引渡数が当初計画を下回ることが予想されるため、前回公表予想を修正いたします。なお、第3四半期及び第4四半期合計の引渡数は、戸建分譲事業2,800棟、マンション分譲事業752戸を計画しております。

※上記業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

以上